

5月

修立公民館だより

http://chiiki.city.tottori.tottori.jp/shuritsu-1
mail:cc-shuritsu@it.city.tottori.tottori.jp

[第295号]


令和5年5月1日

修立地区公民館

TEL 26-5914

FAX 26-5918

★健康相談 5月25日(木)です



(健康づくり推進協議会)

行灯撤収のお礼

4月8日(土)の当日の天気予報は「晴れ」でした。あの日、9時前から公民館で準備を始め、9時半には現地へ受け入れ準備にかかり、地域の皆さんと東中の生徒20人がさっそうと集まってきた頃でした。西の空から、みるみる真っ黒い雲が迫ってきたのです。「こりゃあ、降るなあ。」と思い、行灯を段ボールに回収する方法をあきらめ、急遽とにかく手早くごみ袋に回収してもらおう方法に変更しました。そうして集まっていた皆さんに説明を始めた頃、とうとう「ザー」と音を立てて、雨が降り始め、おまけに風もビュービュー吹き始めてしまいました。

もうここからは、必死です。皆さんが物も言わずに持ってきてくださる行灯とライトを、ひたすら車の中に詰めることの繰り返しでした…。

お手伝いいただきました皆様、本当にありがとうございました。ひたすら、感謝、感謝です。そして、回収場所として駐車場を提供し、また避難場所を確保していただいたみどり園、こども学園の皆様、ありがとうございました。本当に助かりました。さらに、持ち帰った行灯とライトの水けを、タオルでひたすら拭き取ってくださったボランティアの皆様、重ね重ね本当にありがとうございました。

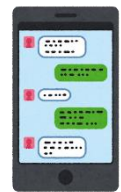
たくさんの方々の御協力と思いやりで、今年度の「あんどん桜祭り」を終えることができました。関わっていただいた全ての皆様へ、深く深く感謝申し上げます。ありがとうございました。今後とも、公民館及びまちづくり協議会の活動に御支援御協力をよろしくお願いいたします。



5月の公民館事業

<スマホ教室>

日時 5月11日(木)
13:30~15:00
場所 修立地区公民館



<子どもと大人の将棋教室>

日時 5月13日(土)
9:30~11:00
場所 修立地区公民館
※今年度最初の将棋教室です。



<日帰りバス研修旅行>

日時 6月17日(土)
行先 徳島方面

予告

ひだまりコーナー その13

修立にゆかりのある人物シリーズ

その式「糸賀一雄」②

館長 豊福 聡

まず、最初のエピソードは、糸賀氏が通っていた二中(現東高)の2年生の頃のことです。多くの生徒が、教室で鉛筆を削ってはそのくずを床の上にまき散らしてそのままにしていることが許せなくて、級友と二人で相談し、ある行動に打って出ます。それは、三角形の画用紙を小さく折って墨汁で塗り、一人一人の机の横に取り付けることでした。(以下、引用は全て「異質の光～糸賀一雄の魂と思想～」高谷清 著 大月書店)

ある放課後、人目をしので二人はだれもいない教室に入った。ドキドキする心臓の鼓動を感じながら、机の片側にピンでぶら下げていった。つけ終わってほっと顔を見あわせ黙って教室を出た。のどがからからであった。

結局このくず入れは、数日後には床の上に落ちてあえなくゴミ箱に捨てられてしまうのですが、まさしく氏の芯の強さが伝わってくるエピソードです。糸賀氏は、1938(昭和13)年3月に京都大学を卒業後すぐに京都市立第二衣笠尋常小学校に代用教員として赴任し、4年女子組を担当しています。初めて教壇に立った糸賀氏の授業の様子については次のように記してあります。

修身の授業教材に『あしながおじさん』を取り上げ、生徒たちに感想文を書かせたり、お互いに話しあいをもたせたりした。この時代に修身の教科書を机の中にしませせての授業は新鮮であった。

教科書を机にしませせて、代わりに「あしながおじさん」を使って修身の授業を行うとは、当時としては、おそろしく大胆な行動です。それができてしまうのも、氏ならではの揺るぎない信念の現れなのでしょう。氏はその後、この小学校で出会った池田太郎氏と共に、障がいのある子供たちの教育に深く関わっていくことになります。

最後は、名言「この子らを世の光に」についてです。戦災孤児や知的障害児を受入れる近江学園が建設された頃から語られるようになったこの言葉について、氏は次のように述べています。

私たちのねがいは、重症な障害をもったこの子たちも立派な生産者であるということをも認め合える社会をつくらうということです。「この子らに世の光を」当ててやろうという憐みの政策を求めているのではなく、この子らが自ら輝く素材そのものであるから、いよいよみがきをかけて輝かそうというのです。「この子らを世の光に」です。(アンダーライン、強調は館長)

何度読み返しても、ズシリと腹の底に落ちていく感覚を覚えます。まさしく全身全霊をかけた魂の言葉だと思います。同時期に国連が「世界人権宣言」を採択していますが、私にはその内容以上の重さで迫ってきます。

氏は、昭和43(1968)年9月、研修会での講義で前述の名言を解説している途中で倒れ、翌日54歳という若さで亡くなりました。あまねく人々の心に、希望の光を灯して。

日	曜日	行事	グループ・サークル
1	月		加藤式 双葉会
2	火		
3	水	憲法記念日	栗谷会
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土	事務室閉室	
7	日		
8	月	青少年総会	加藤式 双葉会 ヘルマン
9	火	健推定例会	
10	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話
11	木	☉ スマホ教室	しゃんしゃん体操 おたべ食堂(1班)
12	金		民謡はまなす
13	土	☉ 子どもと大人の将棋教室	アミーゴ
14	日	自主防災会総会	修立書道
15	月		加藤式
16	火		
17	水		のぎく 朗唱の会 英会話
18	木		しゃんしゃん体操
19	金	桜まつりフォト・俳句審査会	民謡はまなす
20	土	事務室閉室 人推協総会	アミーゴ
21	日	一斉清掃	
22	月		加藤式 双葉会 ヘルマン
23	火		生活ヨガ
24	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話
25	木	健康相談	しゃんしゃん体操 おたべ食堂(2班)
26	金		民謡はまなす
27	土	女性の役員会	ラビットの集い アミーゴ
28	日		修立書道
29	月		加藤式
30	火		
31	水		朗唱の会 双葉会 栗谷会 英会話

※日程は変更になる事があります。ご了承ください。

春の一斉清掃 5月21日(日)

裏面もご覧ください

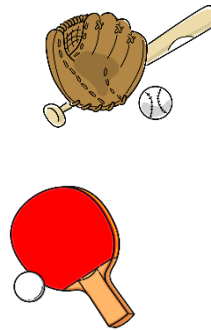


体育会からのお知らせ

<第66回市民体育祭スケジュール>

- ★今年度から市民体育祭では、全競技が実施されます。
- ★各競技への参加協力をお願いします。
- ★参加については、各町内会体育役員に連絡下さい。

種目	会場	予選会	本選	予備日
ゲートボール	美保多目的広場		6月11日(日)	6月18日(日)
卓球	鳥取市民体育館		6月11日(日)	
グラウンドゴルフ	白兔グラウンドゴルフ場		6月18日(日)	6月25日(日)
バスケットボール	国府町体育館 国府中学校体育館	5月14日(日)	6月18日(日)	
ソフトテニス	千代テニス場		6月18日(日)	7月9日(日)
水泳	国府農村勤労福祉センタープール		7月9日(日)	
バドミントン	鳥取市民体育館		7月2日(日)	
女子バレー	国府町体育館 国府中学校体育館	6月4日(日)	7月2日(日)	
男子バレー	国府町体育館 国府中学校体育館	6月18日(日)	8月6日(日)	
軟式野球	倉田スポーツ広場		7月9日(日)	8月6日(日)
ペタンク	バードスタジアムサブグラウンド		7月9日(日)	7月16日(日)
陸上	ヤマタスポーツパーク		10月8日(日)	
弓道	鳥取市弓道場		7月2日(日)	



令和5年度 町内会長の紹介(敬称略)

どうぞよろしくお願いいたします。

- | | |
|---|--|
| 自治連合会会長
中町
御弓町
立川町1丁目
立川町2丁目上区
立川町2丁目下区
吉方町1丁目
吉方町2丁目
吉方温泉4丁目
南吉方3丁目
立川町5丁目2区
立川町5丁目3区 | 石本 昭雄
石橋 宏治
三浦 哲弥
岸本 孝司
北浦 生雄 (副会長)
森脇 昇 (会計)
神谷 治成
前田 憲正
松田 隆
石本 昭雄
前田 昭道
松原 実 |
|---|--|



民生児童委員・児童委員の日 活動強化週間

令和5年5月12日(金)～5月18日(木)

「支え合う 住みよい社会 地域から」をめざして

- ◆ ひとり暮らし高齢者の方の安否確認訪問
- ◆ 高齢者健康講座・認知症講習会
- ◆ 小学校校門前で朝のあいさつ運動
- ◆ 「こんにちは赤ちゃん」新生児お祝い訪問など

地域の方の身近な相談相手として必要な支援につなげ、修立地区がもっと住みやすい地域になるよう日々取り組んでいきます。



私のおすすめ

生まれながら耳が聞こえない上に、知的障がいや自閉症などの障がいがいくつも重なった重複障がいの子供たちとその家族、そして聾学校の先生たちが献身的に関わる姿を通して、重度の障がいと向き合いながら「生きる」ということの意味を考えさせられる作品です。
タオルを手にじっくりと読んでください。私は、自分の中にある差別と偏見に気づかされ、大変衝撃を受けました。その一方で、「だれもが住みやすい社会とはどのような社会なのか。」を考える良い機会になりました。
本当におすすめの一冊です。

新着図書を紹介

山本 おさむ 漫画版
「どんぐりの家」 1巻～7巻
(全7巻)



春の全国交通安全運動

<期間> 令和5年5月11日(木)～5月20日(土)

<スローガン>

ゆとり持つ 時間に気持ちに 車間距離

<重点>

1. こどもを始めとする歩行者の安全確保
2. 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
3. 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

